

医療保健学部 全学共通科目 [言語聴覚療法学科]

区分		授業科目	単位数			配当年次	備考
			必修	選択	単位		
全学共通科目	外国語 英語	英語Ⅰ	◎		1	1	必修科目 4単位
		英語Ⅱ	◎		1	1	
		英語Ⅲ	◎		1	2	
		英語Ⅳ	◎		1	2	
	情報処理	情報処理基礎演習Ⅰ		○	1	1	選択科目
		情報処理基礎演習Ⅱ		○	1	1	
		情報処理概論		○	2	1	
		情報リテラシー		○	2	1	
	人文科学	倫理学Ⅰ		○	2	1	2科目4単位以上 選択必修
		倫理学Ⅱ		○	2	1	
哲学Ⅰ			○	2	1		
哲学Ⅱ			○	2	1		
文学Ⅰ			○	2	1		
文学Ⅱ			○	2	1		
歴史学Ⅰ			○	2	1		
歴史学Ⅱ			○	2	1		
心理学Ⅰ			○	2	1		
心理学Ⅱ			○	2	1		
生命倫理学		○	1	1			
社会科学	社会学Ⅰ		○	2	1	2科目4単位 以上選択必修	
	社会学Ⅱ		○	2	1		
	政治学Ⅰ		○	2	1		
	政治学Ⅱ		○	2	1		
	法学		○	2	1		
	日本国憲法		○	2	1		
自然・環境科学	数学Ⅰ		○	2	1	2科目4単位以上 選択必修	
	数学Ⅱ		○	2	1		
	統計学Ⅰ	◎		2	2		
	統計学Ⅱ		○	2	2		
	物理学Ⅰ		○	2	1		
	物理学Ⅱ		○	2	1		
	化学Ⅰ		○	2	1		
	化学Ⅱ		○	2	1		
	生物学Ⅰ		○	2	1		
	生物学Ⅱ		○	2	1		
	人類学		○	2	2		
健康科学・スポーツ	健康科学Ⅰ		○	2	1	2単位以上 選択必修	
	健康科学Ⅱ		○	2	1		
	スポーツ運動学		○	2	1		
	スポーツ文化実習Ⅰ		○	1	1		
	スポーツ文化実習Ⅱ		○	1	1		
	アウトドアスポーツ実習		○	1	1		
総合	総合教養講座		○	2	1・2・3・4	選択科目	
	教養基礎演習		○	2	1・2・3・4		
	公務特別講義A		○	1	1・2・3・4		
	公務特別講義B		○	1	1・2・3・4		
	教養特別演習		○	1	1・2・3・4		
	キャリア形成概論		○	2	1・2・3・4		

1. 「自然・環境科学」の2科目4単位以上のうち、1科目2単位は「統計学Ⅰ」を必修とする。

医療保健学部 言語聴覚療法学科 専門教育科目

区分	授業科目	単位数			配当年次	備考		
		必修	選択	単位				
専門	基礎医学	医学総論	◎		2	1	5 単位	必修科目・選択科目合わせて合計38単位以上を修得すること
		解剖学	◎		1	1		
		生理学	◎		1	1		
		病理学	◎		1	1		
	臨床医学	内科学	◎		2	2	10 単位 以上	
		臨床神経学	◎		2	2		
		耳鼻咽喉科学	◎		1	1		
		リハビリテーション医学	◎		1	1		
		小児科学	◎		2	2		
		精神医学 画像診断学	◎	○	2 1	2 3		
臨床歯科医学	臨床歯科医学（口腔外科学を含む）	◎		1	2	1単位		
基礎	音声・聴覚・言語医学	音声言語病理学	◎		2	1	5 単位	
		聴覚医学	◎		1	1		
		音声言語病理学演習Ⅰ	◎		1	1		
		音声言語病理学演習Ⅱ	◎		1	2		
	心理学	発達心理学	◎		2	2	7 単位	
		学習・認知心理学	◎		2	2		
		臨床心理学	◎		1	3		
		心理測定法	◎		2	3		
	言語学	言語学	◎		2	1	2単位	
	音声学	音声学	◎		2	1	2単位	
音響学	音響学	◎		2	2	2単位		
言語発達学	言語発達学	◎		1	1	1単位		
分野	社・社・教育福	リハビリテーション概論	◎		1	1	3 単位	
		社会福祉（ケアマネジメント論・家族援助論含む）	◎		1	3		
		社会保障制度・関係法規	◎		1	2		
専門	言語聴覚障害学総論	言語聴覚障害学概論Ⅰ	◎		2	1	4 単位	必修科目・選択科目合わせて合計73単位以上を修得すること
		言語聴覚障害学概論Ⅱ	◎		1	1		
		臨床基礎ゼミナール	◎		1	2		
	失語・高次脳機能障害学	成人言語障害学概論Ⅰ	◎		1	1	12 単 位	
		成人言語障害学概論Ⅱ	◎		2	2		
		成人言語障害学Ⅰ	◎		2	2		
		成人言語障害学Ⅱ	◎		2	3		
		成人言語障害学演習Ⅰ	◎		1	2		
		成人言語障害学演習Ⅱ	◎		1	2		
		成人言語障害学演習Ⅲ	◎		1	3		
成人言語障害学演習Ⅳ 成人言語障害学演習Ⅴ		◎ ◎		1 1	3 3			
言語発達障害学	言語発達障害学Ⅰ	◎		2	2	6 単位		
	言語発達障害学Ⅱ	◎		2	2			
	言語発達障害学演習Ⅰ	◎		1	2			
	言語発達障害学演習Ⅱ	◎		1	3			
分野	発声発語・嚥下障害学	発声発語・嚥下障害学Ⅰ	◎		2	2	15 単 位	
		発声発語・嚥下障害学Ⅱ	◎		1	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅲ	◎		2	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅳ	◎		2	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅴ	◎		2	2		
		発声発語・嚥下障害学Ⅵ	◎		2	3		
		発声発語・嚥下障害学Ⅶ	◎		2	3		
		発声発語・嚥下障害学演習Ⅰ	◎		1	3		
		発声発語・嚥下障害学演習Ⅱ	◎		1	3		
		聴覚障害学	聴覚障害学Ⅰ	◎		1		2
聴覚障害学演習Ⅰ	◎			1	2			
聴覚障害学Ⅱ	◎			1	2			
聴覚障害学演習Ⅱ	◎			1	2			
聴覚障害学Ⅲ	◎			1	3			
聴覚障害学Ⅳ 聴覚障害学演習Ⅲ	◎ ◎			1 1	3 3			

言語聴覚療法学科

区分		授業科目	単位数			配当年次	備考	
			必修	選択	単位			
専門分野	臨床実習	臨床実習Ⅰ 臨床実習Ⅱ	◎ ◎		6 6	3 4	12単位	必修科目・選択科目合わせて 合計73単位以上を修得すること
	選択必修分野	失語・高次脳機能障害学特論 発声発語・嚥下障害学特論 聴覚障害学特論 言語発達障害学特論 拡大・代替コミュニケーション 医学統計		○ ○ ○ ○ ○ ○	2 2 2 2 1 1	4 4 4 4 4 3	8単位以上 選択必修	
	卒業研究	卒業研究 実習ゼミナール 特別ゼミナール	◎ ◎ ◎		4 1 4	4 3 4	9単位	